

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
矢掛	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
井原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

矢：三澤魁太 — 小池

文責：西野 亜依（2年生探究コース文系）

矢掛高校の先発は、右腕の三澤魁太（真備中）

- 1回表、矢掛高校の攻撃。一死から渡邊（矢掛中）が四球で出塁する。続く三澤魁太がきっちり犠打を決め先制のチャンスをつくるも、後続が続かず初回から点は奪えない。
- 1回裏、井原高校の攻撃。三澤魁太の好投により三者凡退に抑える。
- 2回表、矢掛高校の攻撃。一死から山木（美星中）が失策で出塁する。次打者の三澤亮太（真備東中）が四球で出塁し、さらに続く山崎（高屋中）が失策で出塁。ここで一死満塁のチャンスを迎える。しかし後続を抑えられ先制点を決められない。矢掛高校は序盤からチャンスを作り、優勢に試合を進める。
- 3回表、矢掛高校の攻撃。二死から高見（小北中）が鋭い左前打を放ち出塁する。さらに盗塁を決め、二死ながらチャンスを作る。続く山室（美星中）が死球で出塁し一・二塁となる。ここで暴投となったボールがバックネットまで転がる間に、二塁走者の高見が一気に本塁まで到達する好走を見せ1点を先制する。次打者の山木も四球を選び、盗塁で二・三塁とするが、後続は抑えられる。矢掛高校は1点を先制し優位に試合を進める。
- 4回裏、井原高校の攻撃。ここまで完全に抑えていた三澤魁太だが、先頭に四球を与えこの試合初の走者を背負う。進塁打で二塁まで進められるが、相手中軸に仕事をさせず無失点。
- 5回裏、井原高校の攻撃。先頭に四球を与えてしまい出塁を許し、捕逸で無死二塁とされる。一死から犠打で二死三塁。ここは三塁手：山木が好プレーを見せ、点を許さない。
- 7回裏、井原高校の攻撃。一死から四球を与えてしまう。次打者に犠打を決められるも、後続を抑える。三澤魁太はここまで、三つの四球のみの無安打投球をみせる。
- 8回表、矢掛高校の攻撃。先頭の渡邊が右前打を放つ。連続犠打で二死三塁とし、主将の山室が打席へ向かう。しかしここは遊ゴロに抑えられ「追加点」ならず。1点リードで不安が少しある中、最終回へ。
- 9回裏、井原高校の攻撃。先頭打者に左前打を放たれ、無安打無得点試合ならず。さらに次打者に犠打を決められ中軸を迎えるが、最後は中堅手：福尾（井原中）がしっかり掴み試合終了。

矢掛高校は井原高校に1-0で勝利した。全国大会に出場したメンバーの多くが残る井原高校との戦いで緊張もあったが、チームの良さ、個人の強みが発揮でき、勝利に繋がったと思う。守備面は投手を助ける好プレー、声掛けが多く見られ、打撃面では後ろに繋げる攻撃ができていた。この勝利で、四年連続の秋季県大会出場が決まり、県大会でも勝ち進んでいくために日々努力をしていきたい。同時に週明けに迫った中間考査でも熱戦を演じていきたいと思う。

新チームの戦績

15 勝 7 敗 2 分